

# 令和2年度 教科等別授業改善推進プラン

武蔵村山市立第二小学校 第5学年

| 教科等           | (1)児童の実態から特に育成したい能力や態度  | (2)指導形態、指導過程及び指導方法等の工夫<br>※学力向上の具体的な手だてを示す  |
|---------------|---|---|
| 国語            | <ul style="list-style-type: none"> <li>適切な言葉を用いて、ポイントを押さえながら、話したり書いたりする力を定着させる。</li> <li>登場人物の心情や、文章構成、文章の要点を読み取る力を付ける。</li> </ul>    | <ul style="list-style-type: none"> <li>文章を推敲する機会を多くもたせ、段落分けや始め・中・終わりのまとまりを意識して書けるようにする。</li> <li>イメージマップや文章構成図などを発展的・段階的に取り入れ、段落相互の関係を読み取らせる。</li> </ul>            |
| 社会            | <ul style="list-style-type: none"> <li>日本の国土や産業について問題解決的な学習を通して、「考える力」を身に付ける。</li> <li>複数の資料から情報を取り入れ、読み取る力を身に付ける。</li> </ul>         | <ul style="list-style-type: none"> <li>身近な生活と関連させながら課題に取り組みせることで、自分なりの考えをもつことができるようにする。</li> <li>教科書や資料集だけでなく図書室、インタビュー等を活用して調べ学習を行う。</li> </ul>                    |
| 算数            | <ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決の方法を、線分図や対応図などの具体物で表現することができる。</li> <li>四則計算が、速く正確にできるようにする。</li> </ul>                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決の方法を図や数直線、グラフ線分図、対応図等で表現し、単位や情報の整理をする時間を設けるようにする。</li> <li>ドリル、練習プリントなどに数多く取り組ませ、補習学習を中心に、基本的な計算を反復練習させる。</li> </ul>     |
| 理科            | <ul style="list-style-type: none"> <li>実験・観察を通して得たことを身近な事象と結び付けて考えようとする主体的な態度を育てる。</li> <li>実験・観察を通して得たことを整理し、理解する力を身に付ける。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>学習内容に関連して、日常生活に密着した興味をもてる事象を取り入れていく。</li> <li>目に見えにくいものを扱う学習の際には、ビデオなどを利用し、視覚的に変化を捉えさせる。</li> </ul>                          |
| 音楽            | <ul style="list-style-type: none"> <li>主体的に音楽に関わり、協働して活動する態度を育てる。</li> <li>曲想や曲の構成を理解し、特徴にふさわしい表現を工夫する。</li> </ul>                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>児童の実態、発達段階や心情を考慮した教材を選択し、歌詞の内容や楽曲の構成を理解して、表現を工夫する。</li> <li>曲や演奏のよさを見だし、全体を味わって聴いたり、ペアや少人数でお互いの演奏を聴き合ったりする場を設定する。</li> </ul> |
| 図画工作          | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分らしい表現の工夫をし、よさや美しさを、表す方法を考えることができるようにする。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>表現する内容を大きく捉えて児童に提案したり、既習の材料、用具を児童自身が選んだりすることで、児童が自分らしい表現の仕方を見付ける機会とさせる。</li> </ul>   |
| 家庭            | <ul style="list-style-type: none"> <li>家族の一員として、できることを実践しようとする態度を育てる。</li> <li>ミシン、裁縫など、基本的な技術を身に付ける。</li> </ul>                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>実習など実践的・体験的な活動を重視し、家庭学習の一環として取り組ませる。家庭での実践の課題を出し、自分にできる仕事を増やしていく。</li> </ul>   |
| 体育            | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分のめあてをもち、その達成に向けて意欲的に運動することや、互いに協力して取り組もうとする態度を育てる。</li> </ul>                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>運動の特性や個人差に応じた目標が設定できるよう、学習展開を工夫する。</li> <li>集団における行動様式を、徹底して身に付けさせる。</li> </ul>  |
| 特別の<br>教道徳    | <ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活や学校生活から、自分自身を振り返り、今後の考え方や行動に生かす心情を育てる。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の内面を考え発表したり、友達の内面にも触れたりすることで、自他を尊重する態度を養う。</li> </ul>  |
| 英語<br>活動      | <ul style="list-style-type: none"> <li>友達と積極的にコミュニケーションを図ろうし、多言語でのコミュニケーションを楽しもうとする態度を育てる。</li> </ul>                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>教材・教具やアクティビティを工夫し、外国語に楽しく触れられる時間にする。</li> <li>ジェスチャーや短い言葉を使って、自分の考えていることを相手に伝える活動を多く行う。</li> </ul>                           |
| 総合的な学習<br>の時間 | <ul style="list-style-type: none"> <li>教科等の学習で学んだ知識やコンピューターを活用し、情報処理能力を高める。</li> <li>自分の考えを明確にもち、相手に伝える力を身に付ける。</li> </ul>            | <ul style="list-style-type: none"> <li>課題を解決していくために、情報収集の方法や整理の仕方について具体的な手だてを学習させ、課題解決ができるよう支援する。</li> <li>課題について自分の考えを書かせる等して、考えを明確にさせる。</li> </ul>                |
| 学級<br>活動      | <ul style="list-style-type: none"> <li>互いに認め合い、協力し合う受容的な態度を身に付ける。</li> <li>学級生活を楽しく、意欲的に、心身ともに健康で安全な生活態度を育む。</li> </ul>               | <ul style="list-style-type: none"> <li>常に肯定的に児童と接し、個が集団の中の大切な一員であるという意識をもたせる。</li> <li>学校や学級を充実させるために、一人一人が責任をもって学級の仕事をすることの大切さを伝えていく。</li> </ul>                   |

